

月刊黒鳥β

特集 真のヒップホップの被害者は誰だ？

小特集：元関係者Sが証言、メディアでは絶対語られないロベルト吉野の真実 4月号



月刊黒鳥β

MONTHLY BLACKSWAN BETA

BLACK SWAN, INC.

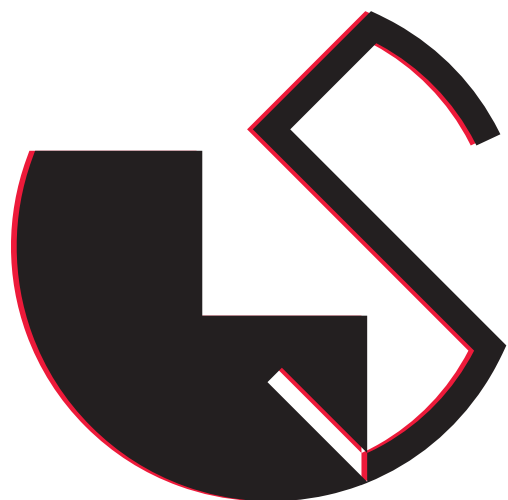


3年ぶり3度目のニューアルバム!!

3年ぶり3度目のニューアルバム!!

“MUSIC EXPRESS”
2012.03.07 ON SALE

PECF-1043 felicity cap-139 定価¥2,730 (税抜価格¥2,600)



BLACK SWAN, INC.

www.blackswan-inc.com

BLACK SWAN, INC.

某レーベルで、10年以上の経験を積んだ、\$.Satoと¥.Okajimaの2名を中心に、セールスや時流に捕らわれず、“非メインストリームに潜む素晴らしい音楽やアーティストを自由に紹介する”事だけを目的に、2011年5月に設立。リーダーという概念を持たない特殊な組織（レーベル）であり、構成員（社員）も流動的である。各地、各都市にBSM（ブラック・スワン・モブ）という、音楽に留まらない様々な分野、職種のスペシャリストと多種多様なネットワークを持ち、その全容は設立者の2人でさえ把握できていない。（www.blackswan-inc.com）

第84回

佐藤将

(BLACK SWAN, INC. A & R)

マイクアキラ

(欠席)

サイプレス上野
ダースレイダス
東京ブロンクス

(欠席)

真のヒップホップの
被害者は
誰だ？





ダースレイダー

77年フランス生まれ、東大中退。ヒップホップエネルギー永久機関として、ライブ・MC・DJ・レーベル社長として全国を駆け巡る。2010年6月脳梗塞で倒れるも劇的に復活。合併症で左目の視力を失いながらもより精力的に活動している。2011年「NO拘束-MONOEYE VISION」でアーティストとして新次元に突入。2012年3月7日発売、新作「夕日のガンタイ~chill after blood」でさらなる伝道の旅へ出る！ 基本、ダメレコオンライン or ライブ会場で販売中。(http://damerecords.info/)



サイプレス上野

“HIP HOPミーツallグッド何か”を座右の銘に掲げるサイプレス上野とロベルト吉野のマイクロフォン担当、通称“サ上”横浜ドリームランド出身、1980年生まれ。『決してHIPHOPを薄めないエンターテインメント』ライブパフォーマンスが武器。『ヨコハマジョーカー EP』(2004年)でCDデビュー。2012年3月7日に約3年ぶりの3rd『MUSIC EXPRESS\$』をリリース。TV番組・CMでのナレーター、ファッション・カルチャー雑誌での連載、モデルとその活動は多岐に渡る。「サイプレス上野のLEGENDオブ日本語ラップ伝説」の著者。



東京ブロックス a.k.a. SITE

ヒップホップ特殊情報機関 Ghetto Hollywood 主宰。1979年東京生まれ。音楽ライター、A&R、TV番組でのB-BOYのお宅訪問からマンガ連載まで“ヒップホップなんでも屋”としてオルタナティブに活動中。近年はPV制作を手掛ける事が多く、彼の最新監督作(2012年3月5日時点)は、ダースレイダーのNEW アルバム『夕日のガンタイ-Chill After Blood』収録曲「一秒前の自分を殺し、一秒後の自分を生かせ!-Battle Theme」「サイプレス上野のLEGEND オブ日本語ラップ伝説」の共同著者。

なぜ、俺だけ…。感じた違和感。

佐藤 今日(3月5日)は、いきなりの呼び出しにも関わらず来てくれて有り難う。ただ、俺は、みんなに、色々不満っていうか、言いたい事があって…。なぜ、呼び出されたか分かってるよね?

一同 ……………。

佐藤 …まあ誰も分かってない様だから説明すると。昨年は暇で、ずっとインターネットばかり見ててさー、そしたら「LEGEND オブ 日本語ラップ伝説」が書籍化されると…。知ったのが発売日の3日前で、**確か俺もゲストで出さしてもらったり**※1、立ち会ったりした事があったけど、何にも聞いてねえぞ?と…。

ダース **えっ連絡なかったの?**※2

佐藤 それで、**Spoolincの澤田**※3さんに電話したら「ゲストで出演した人全員に連絡とチェックしてもらってるはずなんですけど…。東京ブロックス君から連絡なかったですか? 今からの原稿チェックはさすがに無理です。すいません。」と言われて…。

ダース 確かにそれはピーフ(怒っている)の根拠になりますよ。

佐藤 それで、たまたま、その後すぐ、東京ブロックスから着信があって「連絡するの忘れていました。すいません。」って電話かと思つてたら、「日本語ラップ伝説の本を送りたいんですけど、リットーミュージックの人が、佐藤

藤君だけ送り先が分からないって言つて、住所教えてくれないすか?」って凄いとカラッとした感じの電話で…。

一同 (笑)

佐藤 まずそこで、ゲストで出ている人全員に連絡が言っているのに、何で俺だけには連絡がないんだ! と物凄く疎外感を感じて…。

ダース なんて俺だけ住所も知られてないんだ!と。

佐藤 そう! 「佐藤君だけ住所が分からないって言ってます。」って、寂しいじゃねえかこの野郎! っていう。

一同 (笑)

佐藤 それを、本当は東京ブロックスに直接、言いたかったんだけど、やむなく欠席なんで、代わりに Spoolinc の澤田さんと原田さんと呼んで謝罪してもらおうと。

Spoolinc 澤田&原田 本当、申し訳ありません…。

佐藤 まあー特にチェックするところもないで大丈夫なんですけど、出来れば注釈を付けて、現在は**ブラック・スワン・インク**※4 ってレーベルをやっていると書いてくれたら、有り難かったなと。レーベルやつてる事も世間には殆んど知られてないんでね…。

一同 あー…。

佐藤 それで本が届いて、もとは、bounce.comで無料で連載していたものだし、それを書籍にしてもどうかかなーとか、そんなの売れんのか? と思つていたんだけど、宇多丸さんとの鼎談とか新たに語り下し(加筆)があった



※5 東京ブロックスが主宰するヒップホップ特殊情報機関。近年はPV制作を手掛ける事が多く、彼の最新監督作、ダースレイダーのNEW アルバム『夕日のガンタイ-Chill After Blood』収録曲「一秒前の自分を殺し、一秒後の自分を生かせ!-Battle Theme」は必見!

※4 2011年5月に「ジャンル」(国籍、関係なく非メインストリームに潜む素晴らしい音楽を自由に紹介する事を目的に設立。ヒップホップ専門レーベルではない。

※3 「bounce.com」にて全22回(07年12月~09年12月)の連載ならび書籍化の編集を手掛けている。

※2 第8回(08年7月3日掲載)にゲストで参加。彼にはしっかり連絡があったとの事。

※1 第17回(09年6月3日掲載)にたまたま参加。

りして、意外に書籍になると、また違う感じで面白くつてさーそれがまた、悔しくつて…。

上野 面白れえじゃねえかこの野郎！ みたいな(笑)

佐藤 そうそう！ 疎外感を感じて気分悪いのに、読んだらすげー面白くつて。俺だけ蚊帳の外かよ！ ちぎしょーみたいなの。

一同 (爆笑)

佐藤 それで、宇多丸さんとの鼎談で、2人(上野とブルックス)が『ヒップホップ被害者の会』とか、呪いにかかれたと言っていて…。でも最近、『**ゲットーハリウッド**』のロゴが入ったPVとかトレイラーが凄いON AIRされているでしょ？

ダース 売れっ子じゃねえかと！ 俺の新作のPVも彼に撮ってもらってますよ。

佐藤 しかも、どれもカッコ良くて、なんとなく今、人気のPV監督感が漂っている！

一同 確かに…。

佐藤 なのに『ヒップホップ被害者の会』だとか言ってるんだよ！ **SALU**のPVとCM、あれ凄い良かった！

あのCM動画みた？

上野 勿論、見ました。

ダース アルバム・ダイジェストのやつね。

佐藤 俺も、「これでシーンはひっくり返りますね、確実に…クラシックですから。」とか言ってみたくいけど…。

ダース いまだ所属アーティストがいないと(笑)

一同 (笑)

佐藤 その前に会社がひっくり返りそうだよ！

一同 (爆笑)

ダース でも本当に瀬戸際ですよ？ レーベルを初めて、そろそろ1年経つし、事務所まで、かまえたのに、今だ、なにもリリースしてないし…。

上野 シーンをひっくり返した！ と思つたら逆に自分がひっくり返ってたみたいなの。

一同 (爆笑)

佐藤 笑い事じゃねえよ！ こっちは本当に崖っぷちなんだよ！ 自分がひっくり返るつて、この業界からいなくなるつて事じゃねえか！ ひっくり返れば良いつてもんじゃねえよ！

一同 (笑)

佐藤 それで、話を戻すけど、何か違和感を感じたんだよ。『ヒップホップ被害者の会』とか、呪いにかかれたと言ってるけど、カッコいい映像作つたりして、なかなか頑張ってるじゃねえかと…。

一同 …。

上野、頑張ってるじゃねーか(怒)

佐藤 それと、上野君にも言いたい事がある。

上野 はい…。

佐藤 こないだ、バッドニュースの小林さんから「上野っ

て『**PLAYER'S DELIGHT**』の**アナログ**』持つていないかな？」つてメールがあつたんだよ。それで、上野君に聞いたら「さすがに、あれは俺も持つていませんねー」と。

ダース あれは、本当に希少ですからねー。

佐藤 それで、小林さんに「さすがに上野も持つてないんで、他に持つてそうな人、探してみますね！」つて返信したら、「いや、いや、逆だよ！ 俺が持つていけるのを彼に渡したくて。あいつは日本語ラップの伝道者だから、俺が持つていけるより、彼に活用してもらつた方が有益だとおもつてる。」つて返信がきてさ…。

ダース おおー凄い!!

佐藤 そこに、まずジェラシーが…。

一同 (笑)

ダース だけど上野は実際そういう仕事しているから、そうなつたんでしょ？ 佐藤さんなんにもしてないじゃないですか！

佐藤 そうなんだけど…。俺はてつくり小林さんが、アナログを探しているんだと思つてたからさ、一生懸命、他に持つてそうな人にあたつてみようと思つてて…。

ダース あーそれなのに全く逆だったと。しかも、「あいつは日本語ラップの伝道者だから、俺なんかが持つていけるより」つて、大先輩の小林さんに言つてもらえるつていうのが…。

佐藤 どこが被害者なんだよ!! さらに、「えん突レコーデイングスのレコード・バッグも一緒に渡しといて」つ

て預かつてさ…。(写真1&写真2)

一同 おおーこれは凄い!!

佐藤 全然、被害者じゃねえだろ！ むしろ、恩恵を受けてる方じゃねえか!!

上野 しかも、その後も『**RAPSTREAM**』の『**日本語ラップお宝鑑定団**』を見られてくれた小林さんから「あのぐらいのお宝なら、俺いくらでも持つてるから送るよ！」つて連絡がありましたよ(嬉)。

佐藤 マジで？ ほんと恩恵受けまくりじゃねえかこの野郎！ 全然、『ヒップホップ被害者の会』じゃねえだろ！

ダース まあそうですね…。

佐藤 で、まだ上野君には言いたいが、色々あつて。

上野 …はい。

佐藤 **ビート武士**に「正月、暇だから**ヤサ**で麻雀やろうよ」つて電話したんだよ、そしたら「正月は上野君の彼女がヤサに来るんで麻雀は無理です。」つて断られて…。

上野 別に良いじゃないですか！ それの、どこがいけないんですか？

佐藤 いや、いや、おもいつきりリア充じゃねえか！ しかも昨年末、上野君にその彼女を紹介されたんだけど…。

凄く可愛かつた…。

ダース そういえば、東京ブルックスも去年、結婚したしねー。

佐藤 俺は麻雀ができず正月ずっと一人で家にいたつて

※6 日本屈指のプロデューサー BACH LOGIC が主宰する「**THE ONE YEAR WAR MUSIC**」の第1弾「**アーティスト・バトル**」注目されている新世代のMC。1st「**MY SHOW**」は奇しくもサトウ口吉、ダースレイダーの最新作と同じ発売日(2012年3月7日)

※7 1999年、2000年NAGASHIの「**THE NEW MUSIC**」の「**PLAYER'S DELIGHT**」キャンペーンの一環として、非売品の「**DELIGHT**」を、佐藤、上野、ダースの3人が参加し各人に1冊ずつが収録されている。ジャケット及びキャラクター制作、アニメーションCMのタイトルデザインは若野桂氏によるもの。

※8 日本を代表するHIPHOP専門サイト「**Famebreak**」 presents「**THE USTREAM**」番組(毎月第4日曜 19:00頃) 23:30頃 ON AIR(AMC) 可(サイプレス上野 / **Amobreak** 伊藤雄介)

※9 「日本語ラップお宝鑑定団」日本語ラップを愛するマニアたちの部屋に埋もれているあんなお宝やこんなお宝を、かつて某工場で中古品の査定をしていたとあるサトウが勝手に鑑定する「**RAPSTREAM**」内の「**コーナー**」(2)

※10 ドリームハイツ在住、ZZ PRODUCTION所属のトラック・メーカー。ドリムトラックス(サイプレス上野とビート武士)名義で、上野とトラックの共作もしている。

※11 NEW アルバム「**MUSIC EXPRESS**」12曲収録、その中で「**ヤサ**」のラップしている。上野の住居であり仲間のたまり場の通称。

※12 「**ライムスター**」宇多丸のウィークエンド・シャッフル「**通称タマフ**」のカウントダウンでの年明け一発目はサトウ口吉のラップがもはや恒例となっている。

※13 公称ではなく、本当に売れている模様。



※14 「**MUSIC EXPRESS**」約3年ぶりとなる待望のフルアルバム! 絶賛発売中! 後藤まりこ(Exile/トリ)、青藤「J-X-J」、淳(YOUR SONG IS GOOD)、SPECIAL OTHERS、NONKEY、MIC大將を客演に迎えている。

※15 「**MUSIC EXPRESS**」13曲目収録「**ちやうどひん**」feat.後藤まりこ、が、テレビ東京系「**ゴッドタン**」4月クールエンディングテーマ、第4回沖縄国際映画祭出品作「**ジャルジャル**」主演映画「**営業100万回**」主題歌、4月3日度「**Mitoma**」オーディオ・リンク&エンタテインメントに決定!!!

いうのに！
 ダース それは、ただ、佐藤さんが友達いなさ過ぎなだけでしょ！
 佐藤 ……それも確かにある。だけど、そこで、こいつら、
 “ヒップホップ被害者の会”と言ってるけど、私生活も充実してるし、楽しそうだなーと…。本当は被害者でもな



んでもないんじゃないか？ 本当のヒップホップの被害者は、俺なんじゃないか？ と薄々気づき始めたんだよ。
 一同 ……

佐藤 さらに年明けの、RAPSTREAMを見てたら去年の**『BSラジオのカウントダウン』**※12にサ上とロ吉（ZZ PRODUCTION）がゲストで出演している映像が流れていて…。宇多丸さんと一緒にカウントダウンしてるし、しかも出演している人達みんなが、楽しそうで…。
 Spoiling 原田 さっきから、聞いてると、楽しそうにしているのに人に対して異常に嫉妬してるだけじゃないですか！

Spoiling 澤田 俺以外はみんな楽しそうに感じるみたいな…。

佐藤 （無視）…。しかも『LEGEND オブ 日本語ラップ伝説』も今日の時点で（2012年3月5日）**重版が決定**※13したと。

一同 おおー！

佐藤 あと、**『3rdアルバム』**※14も明後日リリースだし、色々**とタイアップ**※15も決まってるんでしょ？

上野 まあーそうですねー！

一同 おおーおおー！！

ダース それはマジで凄いよ！！ いまメジャーのヒップホップ・アーティストでも中々、タイアップとれないのに！

佐藤 ところが、ヒップホップの被害者なんだよ！ PV

も見たけどすげえー良かったし頑張ってるじゃねえーか、この野郎！！

一同 （笑）

ダース さっきから、頑張ってるじゃねえーかお前って…。頑張っちゃいけないみたいじゃないですか！

上野 頑張ってるやつが羨ましいって、妬みの一番最初じゃないですか！

一同 （笑）

佐藤 ……でも、そこで、確信したんだよ！ 去年の5月にレーベルを立ち上げたけど、アーティストもいないし、計画はあるけど、今のところ、まだ、発表できるようなリリースの予定はないし、資金も底をつきそうだし…。俺が『真のヒップホップの被害者』だと！

ダース ヒップホップに愛情があつて、会社まで立ち上げたのに…。

一同 （笑）

佐藤 そう！ こんなところでこのまま『社畜』になつてたまるか！ っと思って会社を辞めて、自分でレーベル始めたのに…。俺も、**『ライムスターの曲』**※16の「長いものには巻かれますか 大人しくそれじゃ背広着た家畜」ってラインに影響を受けた部分もあるし…。

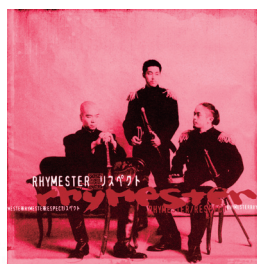
ダース 「中指立ててろ…」

上野&佐藤 「不良らしく」！

佐藤 「ただし、いつでも…」

上野&ダース 「礼儀正しく」！

※16 3rdアルバム『リスベクト』7曲目収録「マイクの刺客」より



※17 活動休止中のHOGHOOGループ（四街道ネイチャー）のメンバーMC担当。ソロとしても2枚のアルバム『THE RAP IDOL』(2009年2月)、『THE RAP ROBOT』(同年11月)をリリースしている。最近マキヤ（？）に改名したとCメールにて連絡あり。



佐藤 いちいち歌詞の続きを言い合ってた話が進まないよ！ 本当これも職業病だよ…。

ダース そういう人間がいるにも関わらず、被害者面してんじゃねえぞ！ 脚光を浴びてるお前らがと。

Spoiling 原田 ちやほやされてるじゃねえかと！

佐藤 そう、そう、お前らに影響を受けて、音楽をやっている人達だっているじゃねえか！ むしろ被害者側から、転じて加害者かもしれないんだぞ！

ダース それに対して、佐藤さんは未だに被害を受け続けてると。

佐藤 そう！ まあー一時期、救われてた時もあつたけどね、現時点では…。あと、**『マイクアキラ』**※17も俺と同じで、こじらしてる感じがして、今日、呼ぼうと思つたんだけど、ちよつと、こじらせすぎて静養中みたいだったから…。

一同 （笑）

ダース、お前も頑張ってるじゃねーか（怒）

佐藤 それで、ダース君に代わりに声をかけたんだよ（マイクアキラの代役として。）そしたら、「協力はするけど、佐藤さんと同じ立場での参加は嫌だ」と…。だったら、東京ブロンクスの代役でクレームを受ける側で呼ぶしかない。

ダース だって違うもん！ まず被害者だと思つてないし。俺も**宇多丸さんの『ゲームの脱落者、なりたくない』**



※18 ライムスター 3rdアルバム『リスベクト』13曲目収録「耳ヲ食スベキ」より

※19 『今日のガンタイ』chill after blood 絶賛発売中！！ アルバムタイトルは、2010年に脳梗塞で倒れ、右目が出血し両目が見えなくなる経験を経て、人生の苦難に対して「休めし、それでも止まらず歩いていこう」という意味が込められている。基本、タメレコオンラインorライブ会場でのみ販売（http://damerrecords.info/）

※20 6枚目のアルバム『狼〜ガレージ男の挽歌』11曲目収録「ちよちゃん 未見の方は是非！」

きやテーマでなにかしなくちゃ」※18で、ダメレコを立ち上げようと思ったしね。

佐藤 たしかに…。俺と同じ立場かと思ってオファーしたけど、よくよく考えてみると、サ上とロ吉と同じ日に新作をリリース※19するし…。

ダース 結婚もして子供もいますよ。

佐藤 そう、その子供を抱いているPV※20がまた幸せそうな凄いいPVでさ…。



ダース だけど、あれ、YouTubeにアップした頃は、ちょうど、脑梗塞で倒れているときなんです。でも、人がいる場所（クラブ）で倒れたおかげで、大事にはいかなかった。佐藤さんみたいな年末過ぎしていたら俺は死んでましたよ（笑）

佐藤 だから、こっちは命の危険すらあるって事です！

一同（笑）

ダース そういう意味では俺は救われていますよ。

佐藤 あと、復帰後のアルバム『NO拘束 MONOEYE VISION』※21がメチャクチャ良かった！なにより、そういう大変な経験をしているのに、その苦境を前向きなエネルギーに変えるバイタリティーと精神力！ 充実している！ 頑張ってるじゃねえーか、この野郎！！

一同（爆笑）
Spoilinc 原田 結局みんなが、楽しく、充実した生活を送っているのが気に入らないという事ですか？

佐藤 …いや、違う。もってこじらして、年齢的にも取り返しがつかなくなっている奴がいるという自分の存在を、自社のHPで訴えたいんだよ！

上野 それマイナスプロモーションじゃないですか…。

佐藤 確かに…。勿論、主役はアーティストで本当は、俺は、こうやって表に出たくないんだよ…。だけど売出すアーティストがいないんだったら、君らより、こじらせてる事を口実にしても、俺とレーベル名を売るしかない。もうなりふり構っていらねえ！

て…。

上野 あれは、本当に狂っていますよ…。

一同 …。

佐藤 …それは、ちょっと言い過ぎな気もするけど…。実はリリースのお祝いに、2人にプレゼントも持ってきたんだよ。まずダース君には、マイカデリックのアルバムリリース時に作った12年前のステッカー※25。ダース おつ！ これは、ヤバイですねー。しかも未使用！

佐藤 あと上野君にも、家を片付けていたら出てきた、昔に來てた服なんだけど…。（写真3）

上野 なんすか？ これ。

一同（爆笑）

佐藤 俺もいつたい当時どうやって着こなしていたかまったく記憶がないんだよ…。

一同（爆笑）

Spoilinc 澤田 これ着て外に出てたんですか？

佐藤 …うん。

上野 変態ですよこれ！（服を着ながら）

一同 これは完全にこじらせてますね…。

《この後もこじらせ話と、被害を延々と訴えつづけたが…。掲載できない内容ばかり、更に「それはヒップホップとは関係ない、ただ単に、サ上とロ吉から受けた被害だ！」、と一同から反論されてしまった為、やむなく割愛させて頂きます。》



※21 2011年リリース。新作「タ日のガンタイ」のafter bloodとサウンド的にも裏表の要素があり、2枚をセットで聴く事でダースレイダーの伝えたいことが、より分かる。本誌の方は、この機会に是非！！



※22 伝説的コンピ「悪名」にも参加したソノMG。冷えきったクラブを自身が盛り上げていくという内容で、放火魔（火を付けて回る）はそのメタファーであり放火を奨励した内容ではありません。

※23 前述、Hill The IQ「放火魔」の初回、特典「一同」放火魔って曲名でノベルティーがマツチって色んな意味で相当ヤバイ！との見解で合意。



※24 YO-SUKE、ECZOUTHOE、BEARD、HIRO、DICEの5MCにGON、SABを加えた7人組。古川耕氏と機部氏が全面監修したアンダーグラウンド日本語ラップシーンを紹介したコンピレーション「HOME BREWERS VOL.2」への参加を経て、「RR大辞典」(2009年12月)をリリース。「HOME BREWERS VOL.2」はサ上とロ吉の「女喰い」の12曲も収録されている。



でも、やるんだよ！

佐藤 …まあ無理やりまとめると俺が言いたかったのは、宇多丸さんとの鼎談は、2人(上野とブロンクス)が、「多感な時期に、ヒップホップに影響を受けて、こじらせた、呪いにかかった、被害者だ！」という設定だったけど、現時点では大活躍している！ ヒップホップに救われた人間だ！ むしろヒップホップに感謝すべきだ！と。

上野 はい。

ダース 俺はそれを思ってた…。今、ヒップホップを聞いている若い子って、当時の俺とか上野とかブロンクスみたいな感じ(深めの呪い=呪縛)になるやつっているのかなー？って、なんか、呪いとかとは、また別の感じだと思うんだよね。今は…。

上野 いや、もう多分ないんじゃないんですか、呪いにかかるとかって。

ダース だから、どっちが幸せなのかなと思って、あの鼎談でも呪いとか、被害者とかって、あえてマイナスな言葉を使っているけど、30代後半になるまで効き目があるわけじゃないですか？ 今、ヒップホップ好きな若い子が30代になって、まだそんな事やってられるかっていったら、多分…。

上野 おそらく、やってないでしょ。

ダース そう！ やってないよね多分。そう考えたら、いまだに自分が好きなことを、仕事にして、続けられて

いるという事は俺らは幸せって事なんですよ。好きなことを、とことん突き詰めた結果、良いことがあるという結論にならないと！ だから佐藤さんに続けてもらわないと、俺らも困る…。

上野 そうですね…。

佐藤 …実はダース君のいうとおりでね…。さつきから、散々と言いがかりをつけた後に言うのもなんだけど…。本当は俺も救われた側かもしれないよね。実際、充実していた時期もあったし、去年も色々な人にお世話になったし、仕事をふってもらったりして本当に助かったし。でも、それがいいよ…。

上野 レーベルの消滅危機によって…。

佐藤 …。

ダース でも呪いは残るとおもいますよ(笑)

佐藤 残るのが呪いと負債と、昔の良い思い出だけじゃしょうがねえーだろ！

一同 (爆笑)

佐藤 だから、結論は俺も、君たち(上野、ブロンクス、ダース)の人気にあやかっつて、まずはブラック・スワン・インクというレーベルの存在を知ってもらってもう一度ステキな「呪い」にかかりたいという事で…。(2012年3月5日 渋谷区某所にて。)



※25「1stファンク・ジャンク」(2000年4月リリース)



サイプレス上野が

ゲットしたお宝



(写真1)



(写真2)



(写真3)



ゲスト：サイプレス上野、ダースレイダー、東京ブロンクス（欠席）、マイクアキラ（欠席）
 澤田大輔 (Spool!inc.)、原田 星 (Spool!inc.)

カバー・著者写真：小原啓樹

装丁・ブックデザイン：K. MORITA (relieanceworks)

編集：\$. SATO (BLACK SWAN, INC.)、¥. OKAJIMA (BLACK SWAN, INC.)
 K. MORITA (relieanceworks)

協力：Spool!inc.、DaMe RECORDS、須郷 孝昌 (melodyfair)

月刊黒鳥β

2012年3月5日 第1版発行

著者 **BLACK SWAN, INC.**

発行所 株式会社 BLACK SWAN, INC.
 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-2-8 松本ビル303
 ホームページ：www.blackswan-inc.com

[お客様窓口]
 黒鳥 カスタマーセンター
http://twitter.com/#!/info_blackswan

[書店・取次様窓口]
 マーケティング統括部
http://twitter.com/#!/info_blackswan

[編集/発行人] BLACK SWAN, INC.
 [編集長] BLACK SWAN, INC.
 [制作担当] \$. SATO (BLACK SWAN, INC.)
 [印刷/製本] 黒鳥精版印刷

本書の記事、図版等の無断転載、複製はお断りします。

Printed In JAPAN



BLACK SWAN, INC.

